

北海道支部 ニュース 第 40 号

日本分析化学会 北海道支部 2010 年 1 月

北海道分析化学各賞の受賞者決まる

支部会員より推薦のありました2009年度北海道分析化学各賞の候補者について厳正な選考の結果、次のとおり受賞者が決定されましたのでお知らせします。受賞者の皆様には心よりお祝い申し上げるとともに、益々のご活躍をお祈り申し上げます。なお、授賞式及び受賞講演は、化学系学協会北海道支部2010年冬季研究発表会会期中の平成22年1月27日（水）の18時から、北海道大学学術交流会館小講堂で行われます。会員の皆様には、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

北海道分析化学賞

諸角 達也（北海道大学大学院理学研究院）

「OFF-ON 機能を有する新規蛍光指示薬の開発とその応用」

同功労賞

上館 民夫（北海道大学大学院工学研究科）

乗木 新一郎（北海道大学大学院地球環境科学研究院）

三浦 敏明（北海道大学大学院薬学研究院）

同奨励賞

該当者なし

*** 今後の事業案内 ***

化学系学協会北海道支部 2010 年冬季研究発表会

共催 日本分析化学会・日本化学会・日本エネルギー学会・石油学会・電気化学会・腐食防食協会・表面技術協会各北海道支部, 触媒学会北海道地区

期日 2010 年 1 月 26 日 (火)・27 日 (水)

会場 北海道大学学術交流会館 (札幌市北区北 8 条西 5 丁目)

プログラム

第 1 日 (1 月 26 日)

A 会場 ー9:00~12:20ー

1A01 硫酸溶液中における多結晶純鉄の不
均一溶解機構の解析 (北大院工) 宮元一
成・伏見公志・金野英隆

1A02 微小同芯ダブルリング電極の作製と
電極特性 (北大院工) 松下兼一郎・伏見
公志・金野英隆

1A03 316L ステンレス鋼の低抵抗および
高耐食性表面処理 (北大工) 小野淳貴・
伏見公志・熊谷治夫・金野英隆

1A04 侵食条件を変化させた鉛フリーはん
だと鉄基合金の界面挙動 (北大院工) 川
本崇彰・山内 啓・黒川一哉・田中順一

1A05 冷却速度を変化させた Sn-Ag-Cu 合
金の凝固組織 (北大院工) 喜來省吾・山
内 啓・黒川一哉・田中順一

1A06 Oxygen Reduction Activities of
Single-walled carbon
Nanotubes/CoPolypyrrole composite
Electrodes (室蘭工大) Wei Pingjie・田邊
博義

1A07 複合酸化物/CNT コンポジット電極
の酸素還元特性 (室蘭工大) 佐藤公紀・田
邊博義

1A08 アンモニアを用いた廃タイヤからの
CNT 合成と水素極特性 (室蘭工大) 宮内
情・田邊博義

1A09 溶液フロー型液滴セルを用いる金属
表面上の局部電気化学測定 (北大院工)
村田拓哉・坂入正敏・菊地竜也・伏見公
志

1A10 フロー型微小液滴セルにおける溶存
酸素還元反応の解析 (北大院工) 渡邊治
憲・伏見公志・金野英隆

1A11 アルカリ性クエン酸ニッケル錯体浴
による AZ91DMg 合金への電気めっき (室
蘭工大) 林 悠也・佐伯 功

1A12 Ni めっき膜に影響をおよぼす添加
剤の影響および吸着様式の検討 (北大院
工) 菅野淳・安住和久

ー13:10~15:20ー

1A13 銀鏡反応を利用した銀/塩化銀参照
電極の試作 (北大院工) 青木勇人・安住
和久

1A14 カーボン微小電極アレイを用いた溶
存酸素濃度センサーの試作 (北大院工)
矢島淳吾・伏見公志・安住和久

1A15 擬ペーマイトを用いたプロトン伝導
膜の作製 (北大院工) 佐藤祐輔・安住和
久

1A16 シングルパルスアノード酸化による
アルミニウムの火花放電皮膜の生成挙動
の解析 (北大院工) 立野靖博・青木芳尚
・幅崎浩樹

1A17 Pd および Sn 修飾 Pd 電極上における
吸着 NO の還元反応 (北大院環境・北大
触セ・北大院地) 野谷翔治・大澤雅俊・
嶋津克明

1A18 Au 電極上に構築した Pd ナノドット
を用いた硝酸イオンの電気化学的還元
(北大院環境・北大触セ・北大院地球環
境) 齋藤亮介・道見康弘・川口俊一・嶋
津克明

1A19 Preparation and Corrosion Inhibitive
Effect of Hydrophobic Anodic Oxide Film
(北大院工) M. Zhen・M. Sakairi

1A20 3.5%NaCl 溶液中における CFRP と
工業用純 Al および Al 合金とのガルバニ
ック腐食試験 (室蘭工大) 阿部将仁・境
昌宏

ー15:30~16:30ー

特別講演 酸化還元反応により生成する
Fe(II)-Fe(III)系酸化物の構造・状態解析
(東北大多元研) 鈴木 茂

ー16:40~17:40ー

1A21 高温水中のアルミニウムおよびその
合金の腐食挙動について (旭川高専) 松
本拓弥・千葉 誠・高橋 英明

1A22 塑性応力下における銅表面の電極特
性について (旭川高専) 南任・玉井 宏和
・千葉 誠

1A23 鉄鋼材の防食のための導電性ポリピ
ロール膜の設計 (北大院工) 西本健太・
上田幹人・大塚俊明

1A24 耐候性鋼材のさび生成における硫酸
ならびに塩化物イオンの影響 (北大院工)
田中翔三・上田幹人・大塚俊明

B 会場 ー9:00~12:20ー

1B01 (Pb,Sn)-I 系有機無機複合層状ペロ
ブスカイト型化合物の作製とドーピング

(北大理学院) 櫻田征久・高橋由香利・
高橋幸裕・稲辺 保

1B02 バルクからナノスケールに至る種々
のサイズの導電性有機単結晶に関する伝
導性測定と測定法の開発 (北大理学院・
情報通信研・神戸・北大情報科学) 佐々
木喬悠・内藤俊雄・長谷川裕之・葛西誠
也・稲辺 保

1B03 ペロブスカイト酸化物 $\text{Eu}_2\text{LnTaO}_6$
(Ln: 希土類)の結晶構造と磁気的性質 (北
大理学院) 三澤嘉嵩・土井 貴・日夏幸雄

1B04 四元系酸化物 $\text{CeMn}_2\text{Ge}_4\text{O}_{12}$ とその
関連化合物の合成、構造、磁気的性質 (北
大理学院) 青柳遊大・土井貴弘・日夏幸
雄

1B05 様々な金属薄膜の電磁波遮蔽効果
(旭川高専) 高谷勇介・古崎 睦

1B06 偏心構造をもつ金属-ポリマーハイ
ブリッドコロイド粒子の調製
(Washington Univ.・北大院環境・北大触
媒セ) 大沼 明・大谷文章・Younan Xia

1B07 水素透過合金/アモルファス電解質
薄膜-ヘテロ接合に基づく中温作動燃料
電池の作製 (北大院工) 福永悠希・青木
芳尚・幅崎浩樹

1B08 アモルファスリン酸鉄水素透過膜の
作製 (北大院工) 堀口 匠・青木芳尚・
幅崎浩樹

1B09 SFG 分光法による二酸化チタン光触
媒反応に伴う表面吸着種の構造評価 (北
大理学院) 及川 昂・魚崎浩平・野口秀
典

1B10 Operando QXAFS による脱硫触媒
 Ni_2P の NiPS 相形成と反応 (北大触媒セ
・産総研・東大) 和田敬広・阪東恭子・
宮本 剛志・高草木達・S. Ted. Oyama

朝倉清高

1B11 担持金属触媒によるセルロース水素化分解反応の速度論的検討（北大理学院・北大触媒セ）保坂勇人・小林 広和・原 賢二・福岡 淳

1B12 メソポーラスシリカへの金ナノクラスタ担持におけるメソ細孔径依存性（北大理学院・北大触媒セ）山本将也・原 賢二・福岡 淳

—13:10～15:20—

1B13 炭素繊維を基材とする酸化タングステン電極の調製と光電気化学特性（北大触媒セ）法邑宏八・阿部 竜・大谷文章

1B14 フェニルシリル化したジルコニアを触媒とするエチレンの三量化（北見工大）森川弘章・山田洋文・射水雄三

1B15 貴金属リン化合物触媒の調製と水素化脱硫活性（室蘭工大）天満千智・中田圭輔・神康晴・小林 隆夫・杉岡正敏・上道芳夫

1B16 リン化合物ロジウム触媒の水素化脱硫特性—SiO₂担体に対する Ti 修飾の効果—（室蘭工大）中田圭輔・天満千智・神田康晴・小林 隆夫・杉岡正敏・上道芳夫

1B17 ポリオレフィンの接触分解によるケミカルリサイクルにおける塩化水素の影響（室蘭工大）平賀将之・清野章男・神田康晴・杉岡正敏・上道芳夫

1B18 炭化水素を還元剤に用いた NO 選択還元反応 —アルミナ系触媒の水素添加効果—（北見工大）羽田岳広・太田隆士・岡崎文保

1B19 含酸素化合物を還元剤に用いた NO 選択還元反応 —金属酸化物とアルミナの物理混合系触媒の検討—（北見工大）小林優太・太田隆士・出口大佑・岡崎文

保

1B20 メタン直接改質反応：低級炭化水素および硫黄化合物の影響 -（北見工大）小笠原嘉倫・岩橋知之・多田旭男・岡崎文保

—16:40～17:40—

1B21 メタン直接改質反応：ニッケル-典型酸化物系触媒の活性と生成したナノカーボンの特徴（北見工大）佐藤一彬・小笠原嘉倫・多田旭男・岡崎文保

1B22 メタン直接改質反応：鉄系触媒含有ナノカーボンからの鉄及び鉄化合物の除去（北見工大）岩橋知之・小笠原嘉倫・多田旭男・岡崎文保

1B23 メタン直接改質反応：生成したナノカーボンと樹脂の複合材料の試作（北見工大）岩橋知之・奈良琴美・白川龍生・多田旭男・岡崎文保

1B24 可視光水分解を目的とした高効率タンタル(オキシ)ナイトライド薄膜電極の開発（北大触媒セ・東工大）東 正信・堂免一成・阿部 竜

第2日（1月27日）

A 会場 —9:00～12:20—

2A01 漆を利用した熱硬化型電波吸収材料の調製と物性評価及び電波吸収特性（明大）濱嶋知樹・岩丸虎喜・梶原弘士・石村敬久・植草新一郎・宮腰哲雄

2A02 酸化銅（II）からの還元銅ナノ粒子合成プロセス（北大院工）兵野 篤・西田直樹・米澤 徹

2A03 苫小牧高専における化学を専門としない学科の一般化学の授業内容について（11）—高級脂肪酸学習のための演示用手作り分子模型—（苫小牧高専）山口和美・笹村泰昭

2A04 蛍光体開発に関する組成探索へのインクジェットプリンターの適用（函館高専）焼田悠介・奥山修平・小林淳哉

2A05 凍結処理による微生物の殺菌方法の検討（旭川高専）永井一輝・富樫 巖

2A06 3-フルオロアダマンチルアンモニウムクラウンエーテル誘導体超分子を含む[Ni(dmit)₂]塩の構造と物性（北大院環境・北大電子研）巖 寅男・野呂真一郎・芥川智行・中村貴義

2A07 無電解めっき法を用いた銅ナノ粒子の合成（北大工・北大院工）平野広隆・兵野 篤・西田直樹・米澤 徹

2A08 同一分子骨格を有する混合金属複核錯体における金属間相互作用（北大院理）大場惟史・小林 厚志・張 浩徹・加藤昌子

2A09 末端にカルバゾール基を有するトリアリールホウ素化合物の光化学特性（北大院理）川西一嘉・伊藤亮孝・作田絵里・喜多村昇

2A10 硝酸イオンの還元を目的とした小型電気化学フローセルの開発（北大院環境）伊藤史也・川口俊一・嶋津克明

2A11 ミセル動電クロマトグラフィーによる共役脂肪酸異性体の分析（北大院水産富山県衛生研）尾崎博道・小玉修嗣・板橋 豊

2A12 チオ NAD サイクリングを利用するβ-ガラクトシダーゼの高感度活性測定法（北大薬学・北海道医療大・徳島文理大香川高）岩井 敦・牧俊之・吉村昭毅・和田啓爾・伊藤悦朗・三浦敏明

—13:10~14:10—

2A13 サハリン沖海底表層型メタンハイドレート含有 LV47 堆積物コア間隙水の化

学分析（北見工大・ロシア科学アカデミーシベリア支部太平洋海洋学研・韓国海洋研究開発研）原田大資・斉藤千裕・鈴木健二・八久保 晶弘・坂上寛敏・南尚嗣・山下 聡・高橋信夫・庄子 仁・A. Obzhairov・Y.K. Jin

2A14 バイカル湖南湖盆メタンハイドレート含有湖底表層堆積物コア間隙水及びハイドレート水の化学分析（北見工大・ロシア科学アカデミーシベリア支部陸水学研）斉藤千裕・原田大資・鈴木健二・八久保晶弘・坂上寛敏・南 尚嗣・山下聡・高橋信夫・庄子 仁・O. Khlystov・M. Grachev

2A15 摩周湖水中微量元素定量のための抽出分離濃縮/有機溶媒直接導入/同位体希釈プラズマ質量分析法の開発（北見工大・国立環境研・道立衛生研）南 尚嗣・白 俊玲・万徳佳菜子・坂上寛敏・厚谷郁夫・高橋信夫・田中 敦・神 和夫

2A16 光透過性膜を用いた固相分光法による陰イオン界面活性剤の吸光光度定量（東理大理工）山崎一輝・四反田功・板垣昌幸・渡辺邦洋

—15:30~17:40—

2A17 テフロンフィルターチューブを用いるオンライン濃縮法によるフェノール類の蛍光定量（東理大理工）山口 翔・四反田功・板垣昌幸・渡辺邦洋

2A18 腐植物質の化学分析による米ぬかの非生物的堆肥化条件の最適化（北大院工）立花直也・菅野ひかり・福嶋正巳

2A19 水溶性鉄ポルフィリン触媒によるテトラブロモビスフェノール A の酸化生成物に及ぼす腐植酸の影響（北大院工）石田洋輔・重松聡子・福嶋正巳

2A20 アミノ酸・糖・フェノール類の腐植
化反応生成物に及ぼすゼオライトの影響
(北大院工) 産総研, 福地茂樹・三浦亮貴
・福嶋正巳・佐々木正秀

2A21 リポソーム内水相におけるペルオキ
シダーゼを触媒とするキサンテン色素の
振動化学発光(北大院工) 猪俣陽香・石
田晃彦・谷 博文・上館民夫

2A22 DNA 結合能を有する LexA-ルシフ
ェラーゼ融合タンパク質の構築と核酸ブ
ローブへの応用(北大院工) 大川和也・
谷 博文・石田晃彦・上館民夫

2A23 ホモゲンチジン酸 γ -ラクトン化学
発光によるリン脂質共存系におけるペル
オキシダーゼの検出(北大院工) 小野寺
真也・石田晃彦・谷 博文・上館民夫

2A24 微小流体デバイスのための高感度な
単一くし形電極の開発とマイクロチップ
液体クロマトグラフィーの検出器への応
用(北大院工) 田中達也・石田晃彦・谷
博文・上館民夫

B 会場 ー9:00~12:20ー

2B01 共役ジエンのヒドロホウ素化反応を
用いる四級炭素構築法の開発と応用(北
大院理) 酒匂隆介・土田晃一郎・昆彩子
・中川大輔・谷野圭持

2B02 エポキシド開環反応における 1,2,3-
トリアゾールの隣接基効果(北大院理)
大澤 歩・難波康祐・谷野圭持

2B03 N-トシルヒドラジドの位置選択的
アシル化反応(北大院理・徳島文理大薬)
東海林勇・難波康祐・西沢麦夫・谷野圭
持

2B04 Omaezallene の全合成研究(北大院環
境) 鈴木将洋・梅澤大樹・松田冬彦

2B05 Danicalipin A の全合成研究(北大院

環境) 柴田昌幸・梅澤大樹・松田冬彦

2B06 3次元的な構造修飾性を有するブタ
ジイン架橋ヒドリンダセンマクロサイク
ルの構築とその物性(北大院理・JST さ
きがけ) 河合英敏・宇多村竜也・元井江
梨奈・杉野寛佳・藤原憲秀・鈴木孝紀

2B07 10-メチル-9-メチレンアクリジ
ンを電子供与性部位とする動的酸化還元
系の構築(北大院理・JST さきがけ) 河
合英敏・服部絢子・谷 佳典・藤原憲秀
・鈴木孝紀

2B08 10-メチル-9-メチレンアクリジ
ンを電子供与性部位とする動的酸化還元
系の構築(北大院理・JST さきがけ) 鈴
木孝紀・星山裕希・三浦洋平・太田英輔
・河合英敏・藤原憲秀

2B09 リン酸ジフェニル触媒を用いた ϵ -
カプロラク톤のリビングカチオン重合
(北大院工) 牧口孝祐・辻洋輔・千葉香
織・覚知亮平・堺井亮介・佐藤敏文・
覚知豊次

2B10 有機超強塩基を触媒に用いたメタク
リル酸メチルのグループ移動重合(北大
院工) 北門惇介・千葉香織・瀧瀬啓太・
覚知亮平・堺井亮介・佐藤敏文・覚知豊
次

2B11 側鎖に β -ヒドロキシスルホンアミ
ド基を有するポリフェニルアセチレンの
合成とアニオン検出能(北大院工) 小玉
達郎・覚知亮平・堺井亮介・佐藤敏文・
覚知豊次

2B12 ウレア基を有するポリ(m-フェニレ
ンブタジニレン)の合成とアニオンセン
シング(北大院工) 多胡泰之・堺井亮
介・佐藤敏文・覚知豊次

ー13:10~14:10ー

2B13 電気化学 SFG 分光法による Pt(111) 電極上での吸着 CO の酸化脱離反応のその場追跡 (北大理学院) 石丸剛士・野口秀典・魚崎浩平

2B14 熔融 LiCl-Li₂O の電解による CO₂ ガスからの炭素生成 (北大院工) 大竹広野・酒井博・木下博嗣・鈴木亮輔

2B15 脂質二重膜の自発展開特性に対する基板曲率の効果と分子分別現象の発現 (北大理学院) 小川高史・住田智希・茂木俊憲・並河英紀・村越 敬

2B16 金属微小チャンネルによる脂質二重膜内分子フィルタリング効果の制御 (北大理学院) 深川一哉・住田智希・茂木俊憲・並河英紀・村越 敬

—15:30~17:40—

2B17 単層ナノカーボン構造の局所光励起応答 (北大理学院, 奈良正伸・高瀬 舞・保田 諭・並河英紀・村越 敬

2B18 単一単層カーボンナノチューブの偏光ラマン計測 (北大理学院) 米田啓一郎・長澤文嘉・高瀬 舞・並河英紀・保田諭・村越 敬

2B19 Reduction of Nitrate Ions on Tin Modified Palladium-Platinum Electrocatalysts (北大院環境) Md. Motahar Hossain・中田 耕・川口俊一・嶋津克明

2B20 シクロデキストリン混合単分子層を分子鑄型とした機能性チオール分子配列制御 (北大院環境) 高橋 真・道見康弘・川口俊一・嶋津克明

2B21 シクロデキストリン単分子層へのアニオンの包接 (北大院環境) 池浦健太郎・道見康弘・川口俊一・嶋津克明

2B22 放射線を用いた導電性高分子のパタ

ーン化ドーピング (北大院工) 江口雄之・小泉 均

2B23 単層カーボンナノチューブの光電気化学特性の評価 (北大理学院) 保田 諭・村越 敬

2B24 エトリンガイトの加熱処理条件とリン, フッ素の吸着特性 (旭川高専) 岩原恵太・高田知哉・宮昭彦

ポスター会場 —14:20~15:20—

P01 LPD によるマグネシウムの防食 (北大院工) 藤田諒太・坂入正敏

P02 広葉樹材キシランの加水分解 (北見工大) 山口拓也・宮本豊誠・青山政和

P03 鎖状モノテルペンのポリスチレン溶解性 (北見工大) 大矢菜摘子・青山政和

P04 間接電解法によるビアリルメタノールのケトンへの酸化 (北見工大) 前尾 慶・千葉僚仁・沖本光宏・星雅之・吉田孝

P05 野生担子菌株の木材分解反応に対する固定化トリコデルマの阻害活性 (旭川高専) 小野寺愛・木下俊祐・富樫 巖

P06 シクロデキストリンナノキャビティ中におけるベンゾピレンの分光学的研究 (北大院工) 中馬 直・木場隆之・佐藤信一郎

P07 ナノカーボン表面からの水分子の蒸発メカニズム (北大院歯・北大院工) 阿部薫明・亘理文夫・田地川浩人

P08 宇宙線による DNA の損傷メカニズムの理論解明 (II) (中之島天文台・北大院工) 福澄孝博・井山哲二・田地川浩人

P09 アモルファス Al_nP_mO_x 薄膜のイオン伝導性 (北大院工) 平田 周・青木芳尚・幅崎浩樹

P10 アモルファスアルミノシリケート薄

- 膜のプロトン伝導挙動（北大院工）原田明寿・青木芳尚・幅崎浩樹
- P11 フッ化物を含むエチレングリコール中における鉄の多孔質アノード酸化皮膜の生成挙動（北大院工）紺野祥岐・青木芳尚・幅崎浩樹
- P12 電気化学的手法による機能薄膜の作製と構造解析（関東学院大）山下嗣人・佐々木康
- P13 発泡金属多孔体の水酸化ニッケル電析に及ぼす添加剤の影響（関東学院大）佐々木康・山下嗣人
- P14 導電性一次元ワイヤーの動的挙動（京大VBL・北大院工）川畑 弘・大森滋和・田地川浩人
- P15 ペクテトノキシン2の右側セグメントの効率合成の検討（1）（北大院理・JSTさきがけ）藤原憲秀・鈴木悠記・古関 直・村田俊一・菊地悠太・河合英敏・鈴木孝紀
- P16 ペクテトノキシン2の右側セグメントの効率合成の検討（2）（北大院理・JSTさきがけ）藤原憲秀・古関 直・鈴木悠記・村田俊一・菊地悠太・河合英敏・鈴木孝紀
- P17 色素増感太陽電池の研究2－身近な物質・廃棄物の色素を用いて－（北海道標津高学）米持雄作・佐藤佑・開坂美紗・佐々木博・山口真里・伊藤崇由
- P18 氷表面に吸着したハロカーボンの光分解ダイナミクス（北大院工）加藤晃一・井山哲二・田地川浩人
- P19 活性炭内包こんにゃくゲルによる汚染物質の除去（北大院環境）代 英杰・田中俊逸
- P20 水素化グラフェンの電子物性と動的挙動（北大院工）井山哲二・川畑弘・田地川浩人
- P21 多孔質薄膜であるハニカムフィルムへのヒドロキシアパタイトの吸着（千歳科技大）日高公介・オラフ カートハウス
- P22 レドックス活性配位子を有する新規クロム・モリブデン錯体の合成（北大理学院）矢野宏和・松本 剛・張 浩徹・小林厚志・加藤 昌子
- P23 クラウン型金9クラスターの合成と機能（北大院環境）亀井優太郎・七分勇勝・小西克明
- P24 塗装めっき鋼板に形成した模擬欠陥の腐食挙動－塗膜構造と欠陥サイズの影響－（北大工・北大院工）内田実希・坂入正敏
- P25 模擬水道水中におけるアルミニウム合金の異種金属接触腐食挙動に及ぼすカチオン種の影響（北大工・北大院工）大谷恭平・坂入正敏
- P26 超分子ローター構造を利用した新規分子性マルチフェロイック材料の開拓（北大院環境・北大電子科研）遠藤 格・野呂真一郎・芥川智行・中村貴義
- P27 イオン液体物理吸収法による3成分系混合ガスからのCO₂分離回収（産総研・地球環境産業技術研究機構）山崎ふじみ・金久保光央・南條 弘・清水信吉・町田洋・山本 信・岡部弘道・藤岡祐一
- P28 ホスホニウム系イオン液体の物理化学的性質（産総研・日大・日本化学工業）新妻依利子・山田優美・金久保光央・南條 弘・小玉春・杉矢正・児玉大輔・加藤昌弘
- P29 Studies on physicochemical properties of

- ionic liquid mixtures composed of 1-butyl-3-methylimidazolium bis(trifluoromethanesulfonyl)amide and tetraalkylammonium fluoride (産総研) Le Ngoc Thang・金久保光央・南條 弘
- P30 有機保護金ナノ粒子の無機表面上の反応特性 (北大環境科学・JST CREST) 鈴木 快・小西克明
- P31 シリカゲル表面のメチルラジカルの電子構造: DFT 法によるアプローチ (旭川高専・北大院工) 高田知哉・田地川浩人
- P32 紫外線に対する発色剤含有 PVA フィルムの応答特性 (旭川高専) 高田知哉・廣川康夫・畑中 恵
- P33 カルボキシル基による多層カーボンナノチューブの表面修飾: 親水性カーボンナノチューブの作製 (旭川高専・北大院歯) 林 大輔・阿部薫明・デーシャリン サンティダー・赤坂 司・宇尾基弘・久保木義徳・亘理文夫・高田知哉
- P34 多層カーボンナノチューブへのカルボキシル基の導入率の評価 (旭川高専・北大院歯) デーシャリン サンティダー・林 大輔・阿部薫明・赤坂 司・宇尾基弘・久保木義徳・亘理文夫・高田知哉
- P35 環状アルコール分子から生成したラジカルの光化学反応 (旭川高専・北大院工) 中山勝利・高田知哉・小泉 均
- P36 光電気化学的水分解反応のための酸化鉄薄膜電極の調製と光電極特性 (北大触媒セ) 平野光洋・天野史章・大谷文章
- P37 CNT/金属フタロシアニン電極の酸素還元特性に及ぼす熱処理の効果 (室蘭工大) 安宅正亘・田邊博義
- P38 廃タイヤからの CNT 合成と酸素電極への応用 (室蘭工大) 大石達也・田邊博義
- P39 気相流動触媒法により合成した CNT/酸化物電極の酸素還元特性 (室蘭工大) 佐藤宏輔・田邊博義
- P40 CNT を活用したグルコースの電気化学的酸化特性 (室蘭工大) 畠山公太・田邊博義
- P41 SiO₂ 層上での Ag 薄膜成長過程に及ぼす種々の極薄界面層の影響 (北見工大) 筆井晃正・川村みどり・阿部良夫・佐々木克孝
- P42 フォトクロミックな発光色変化を示すヨウ素架橋銅 (I) 複核錯体の構造変換 (北大理学院) 小松香保里・小林厚志・加藤昌子
- P43 フラビン配位子を有する新規白金錯体の合成と光物性 (北大理学院) 大林こりん・小林厚志・加藤昌子
- P44 高温高圧水中における金属材料の腐食生成物解析 (産総研・東北大院工) 林拓道・陶 究・倉田良明・渡邊 豊
- P45 レドックス活性配位子を有する含長鎖金錯体の合成 (北大理学院) 坂本美紗季・柳田麻有・駒阪和希・松本 剛・張浩徹・小林厚志・加藤昌子
- P46 レドックス活性ベンゼンジチオラート白金錯体液晶の発光特性 (北大理学院) 駒阪和希・松本 剛・柳田麻有・張 浩徹・小林厚志・加藤昌子
- P47 ディウエッティング現象を用いた p 型と n 型有機半導体の指向性繊維結晶の作製 (千歳科技大) 和地貴紀・西方健一・久保寛晃・カートハウス・オラフ
- P48 巨大リポソームの分離と平面脂質膜への導入法の開発 (北見工大) 白川 淳

- ・宇都正幸
- P49 常呂川における糞便性大腸菌の薬剤感受性（北見工大）鈴木誠矢・宇都正幸
- P50 ポリ(酢酸ビニル-脂肪酸ビニル)共重合体による脂質二分子膜の安定化（北見工大）藤井哲也・前田智史・大竹浩一・宇都正幸
- P51 シトクロム c のヘムシャペロン CcmE の機能の検討（北大理学院）川村領樹・内田 毅・石森浩一郎
- P52 褐藻シワヤハズ (*Dictyopteris undulata*) より得られた抗酸化物質（北大院環境）熊谷百慶・沖野龍文
- P53 焼成ホタテ貝殻の光触媒能について（旭川高専）馬場政也・千葉 誠
- P54 原位置修復法による汚染土壤中での鉛の除去挙動（北大環境科学・道衛究・JR 北海道）大川康寿・Rudy SYAH PUTRA・田中俊逸・神 和夫・藤原直哉・中 祐介
- P55 キラルなルイス酸触媒を用いた 1,2-ジヒドロピリジンの不斉環状付加（室蘭工大）高橋秀斗・高口卓也・平間政文・土谷剛史・N.D.M.R.Hutabarat・関 千草・松山春男
- P56 蛍光官能基を置換した新規なラクタムの合成と性質（室蘭工大）加納邦泰・米田一貴・村井勇斗・竹縄貞治・森ひろみ・関 千草・松山春男
- P57 キラルなジエノフィルを用いた 1,2-ジヒドロピリジンの不斉環状付加（室蘭工大）米林孝祐・作田憲崇・平間政文・土谷剛史・Chonticha Suttibut・関 千草・松山春男
- P58 ボロン酸含有ポリマーを用いた交互吸着膜による糖のカラーセンシング（北

- 見工大・物材機構）高吉若菜・兼清泰正・吉 慶敏・有賀克彦
- P59 鉄制御タンパク質 IRP2 において酸化修飾を引き起こすヘムの結合に関する研究（北大院理・阪大院生命機能・JST・CREST）奥谷博考・内田毅・岩井一宏・石森浩一郎
- P60 修飾マグネタイトへの疎水性有機化合物の吸着挙動（北大院環境）佐々木隆浩・田中俊逸
- P61 タンニンゲルによる環境汚染物質の吸着能の評価（北大院環境）野中厚志・田中俊逸
- P62 シトクロム c におけるシトクロム c 酸化酵素との電子伝達反応に重要なアミノ酸残基の検討（北大院理, 兵県大院生命理）井上 郁・坂本光一・内田 毅・伊藤-新澤恭子・吉川信也・石森浩一郎
- P63 ヘム依存性転写因子 Irr におけるヘム及び非ヘム鉄の結合部位の検討（北大理学院）泉 梢・北辻千展・内田 毅・石森浩一郎

参加登録費 共催学会会員：一般 2,000 円, 非会員：一般 3,000 円, いずれも講演要旨集代を含む。学生無料（講演要旨集は別途 1,000 円要予約）。懇親会：1 月 26 日（火）18 時 30 分より北海道大学ファカルティハウス「エンレイソウ」レストランエルム（札幌市北区北 11 条西 8 丁目）にて開催予定。予約受付（1 月 6 日までに払込分）：一般 5,000 円, 学生 2,000 円。当日受付：一般 6,000 円, 学生 3,000 円。参加登録・懇親会予約方法 (1)氏名(2)所属(3)連絡先(4)一般・学生の別（学生の場合は要旨集希望の有無）(5)発表の有無（発表者は有と記載し受付番

号を明記・共同研究者は無とする) (6)共催学会員か否か(学会員の場合は学会名を明記) (7)懇親会出席の有無, 以上の項目を明記して, 1月12日(火)までにE-mailにて下記アドレスまでお申し込み下さい。また参加登録費, 懇親会費, 要旨集代(学生のみ)は郵便振替(口座名称: 2010年冬季研究発表会, 口座番号: 19090-5219601)にてご送金ください。

申込先 〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学大学院工学研究科材料科学専攻マテリアル設計講座 2010年冬季研究発表会実行委員会 坂入正敏〔電話: 011-706-7111, FAX: 011-706-7881, E-mail: touken2010@eng.hokudai.ac.jp〕

注意: 会場付近は駐車できません。お車で来場の方は学外の駐車場をご利用下さい。

*** これまでの終了事業報告 ***

2008年度日本分析化学会北海道支部公開セミナー:第58年会3日目の9月25日(土)、特別公開シンポジウム(「食の機能を分析する」～道産食材の可能性～)が、クラーク会館講堂において午前10時から2時間半にわたって開催された。

近年、食の安全性を脅かす事件の報道がなされる一方で、生活習慣病の予防・改善に食素材が一定の効果を持つことが明らかになりつつある。そのため、食のさまざまな機能を科学的に説明する分析化学の技術が、より一層重要になってきている。本セミナーは、文部科学省知的クラスター創成事業の一環としてこれらの食素材に科学の力で付加価値をつけ高機能化された食材・食品や化粧品、医薬品原料などを開発し市場に提供していく「さっぽろバイオクラスター”Bio-S”」を展開している財団法人北海道科学技術総合振興センターとの共催で開催された。食の機能に関心のある一般市民に公開し、その科学的内容を北海道に関わりの深い以下の4名の研究者に講演頂いた。「鶏由来の素材の機能性」森松 文毅(日

本ハム中央研究所)、「ビール醸造について」二渡 整(サッポロビール北海道工場)、「抗酸化成分とは?」宮下 和夫(北海道大学大学院水産科学研究院)、「十勝産農畜産物の付加価値向上に向けて」大庭 潔(十勝圏振興機構 食品加工技術センター)。



会場(クラーク会館)がメイン会場から離れていたせいか、参加者数は約40名だったが、食生活に直結した分かりやすい講演内容に対して活発な討論がなされ、食品の機能性と成分分析に関する関心の高さが伺われた。なお、研究開発によって得られた製品がブース展示され、また講演の合間に北大パイプオルガン研究会によるパイプオルガンの演奏(G線上のアリア等)を取り入

れ、参加者に楽しんで頂いた。



2009 年度北海道地区化学教育研究協議会：
11 月 7 日（土）、日本化学会北海道支部、
日本分析化学会北海道支部、日本化学会化

学教育協議会の共催により北海道大学大学院理学研究院において開催された。特別講演として、林 誠一先生（文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官）による「新学習指導要領とこれからの理科（化学）教育」が行われた。続いて小・中・高・大学での研究実践と課題に関する 4 件の提言と「理科（化学）教育における小・中・高・大学の連携について考える」と題して活発な自由討論が行われた。参加者は 54 名（講演者を含む）であった。

支部会員の欄

この欄では分析化学会北海道支部の転入や転出、新入会など会員に関する情報をお伝えします。次の方々の入会が認められた（「ぶんせき」2009 年 7 月号～12 月号掲載分）ほか、転入及び退会の情報をお寄せいただきました。会員に関する情報をお持ちの方は、支部ニュース編集委員までお知らせください。

新入会 河野 敬一（北大院理）、作田 絵里（北大院理）、寺崎 将（北海道医療大薬）、中林 孝和（北大電子研）、湯浅 麻衣子（北大院地球環境）、岡部 亮（北大院工）、尾崎 博通（北大院水産）、久保 溪女（北大院環境）、齋藤 謙一（放送大教養）、竹本 亮太（北大院水産）、土佐林 愛（北大院水産）、山岸 裕（北大院地球環境）、兼清 泰正（北見工大工）、青木（櫻井）恵理（北大院理）、猪俣 陽香（北大院工）、賀 建軍（北大院環境）、金澤 峻介（北大院工）、鈴木 健二（北見工大院工）、鈴木 亮祐（北大院工）、原 悠子（北大院工）、堀木 裕之（北大院理）、前田 智史（北見工大院工）、（敬称略、順不同）

編集後記

大幅に遅れましたが、支部ニュース第 40 号をお届けいたします。ご執筆頂きました担当幹事や執筆者の皆様には、この場を借りましてお礼申し上げます。最近は、寄稿が減っておりますので、お忙しいところだと思いますが、支部構成員の皆様には北海道支部ならではの記事の投稿をお待ち申し上げます。来年度の支部ニュース編集は、永洞真一郎（留任）および上野貢生（新任）の 2 人体制で行う予定です。

（編集委員：山田 幸司、永洞真一郎）